

事業実績報告書

様式 2
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-28	講座名	社会と土木の「話の泉」
記載日	2018.10.05	団体名・企業名	C E 技術の会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>建設土木系のシニアエンジニアの集団である「CE技術の会」のメンバーが、現役時代のそれぞれの専門経験をいかして、名古屋という一つの地域を対象に、その過去・現在・未来について日頃感じている思いの丈を含めて、熱く語ります。この講座は、地元大須商店街から会場の提供をいただき、この地域で暮らし・生活を営む方々、この界隈に遊びに来られた方々の参加を想定して、ともに語らいながら街の構造を理解し、気づきを得ていくことを構想しております。</p>			
〈写真添付スペース(1~2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
2018.07.25 山田雅雄先生の講演を熱心に聴講する受講生 大須コミュニティーセンター		会場がよくわからない、との苦情が多いのでこの案内図を広報しております。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>2018年前期の講座は、環境保全を実現している環境技術の最先端を紹介することを目的に「水処理技術」の現状を語っていただく外部講師にお願いしました。一般市民が聞くには少し難しい内容に及ばざるを得なかった。2回目は、流域圏構想をお持ちの元副市長をお招きして現在の環境行政のスタートラインの方針を聴くという設定を構想した。そして3回目はC E 技術の会会員による、交通計画と環境の関連についての講座という具合に、かなり環境保全に重点をおいた講座となった。いずれも、充実した内容の講義内容を提供できたと思っています。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 渋滞などの環境への影響や、交通事故の詳しい話をききおもしろかった。 ・ 燃料電池使用車や次世代自動車、EVカーシェアリングなどを興味深くきけました。 ・ 講座内容が非常に興味深いものがあった。 ・ 講座内容が非常に興味深いものがあった。 			